

FUJIFILM

遠望監視カメラ

FUJIFILM SX801

詳細説明書（LAN ONVIF 編）

富士フィルム株式会社

BL00005060-101

目次

安全注意	1
安全にお使いいただくために	1
△警告	1
△注意	1
一般的な注意	1
使用上のご注意	2
使用環境について	2
設置について	2
使用について	2
ネットワーク環境設定について	2
はじめに	3
各部名称	3
背面パネル	3
設置と接続	4
カメラの設置	4
ねじ穴規格	4
セットアップイメージ	5
動作モード（ディップスイッチ）	5
カメラとパソコンの接続	6
カメラ映像の確認と記録	7
カメラの環境設定専用アプリケーション	7
アプリケーションの起動	8
ライブビュー	9
再生	10
環境設定	11
 カメラ設定	12
AF 設定	12
フォーカスエリア選択	12
被写体保持特性	12
アイリス	12
シャッター速度	12
ゲイン	12
デイ / ナイト	13
外部トリガー	13
波長選択	13
防振	14

画質設定	15
光学フィルター (VLC)	15
ワイドダイナミックレンジ	15
逆光補正	15
陽炎補正	15
霞補正	15
ノイズリダクション	15
デジタルズーム	15
撮影モード	16
明度	16
コントラスト	16
彩度	16
シャープネス	16
ホワイトバランス	16
システム	17
モデル名	17
シリアル番号	17
FW バージョン (BODY)	17
FW バージョン (IP)	17
アプリケーションバージョン	17
タイムゾーン	17
ポート	17
NTP サーバーアドレス	17
確認インターバル	17
カメラの時刻優先設定	17
カメラ内時計設定	18
About device	18
旋回台設定	19
RS485 ポーレート	19
RS485 ID	19
RS485 ターミネーション	19

目次

システムメンテナンス	20
再起動	20
設定リセット	20
設定ファイルのインポート	20
設定ファイルのエクスポート	20
ファームウェアアップデート	20
ログ情報コピー	20
ネットワーク設定	21
IPv4 アドレス	21
IPv4 サブネットマスク	21
IPv4 デフォルトゲートウェイ	21
MAC アドレス	21
IPv4 アドレス設定	21
画像データ設定	22
動画の保存先 (PC)	22
microSD	22
ライブ画面からの保存先	22
再生画面からの保存先	22
microSD カードフル時の記録	22
microSD カードフォーマット	22
ビデオ	23
ビデオシステム	23
ビデオ出力アスペクト	23
ストリームタイプ (メイン)	23
ストリームタイプ (サブ 1)	23
ストリームタイプ (サブ 2)	23
ビットレート	23
画質	23
フレームレート	23
エンコーディング	23
フレーム間隔	23

表示 /OSD 設定	24
カメラ名 (ID) 表示	24
タイトル表示	24
日付表示	24
曜日表示	24
カメラ名 (ID)	24
タイトル	24
時間表示方式	24
日付表示形式	24
ONVIF	25
ONVIF	25
ユーザー名	25
パスワード	25
言語 /LANG	26
言語 /LANG	26
トラブルシューティング	27
工場出荷時の設定	28
カメラ設定	28
画質設定	28
システム	28
旋回台設定	28
ネットワーク設定	28
ビデオ	28
表示 /OSD 設定	28
ONVIF	28
言語 /LANG	28
仕様	29

MEMO

安全注意

安全にお使いいただくために

ここでは、製品を安全に正しくご使用いただくために、重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前に読み、記載内容にしたがって正しくご使用ください。

文章中の **△ 警告** や **△ 注意** は次のことを表しています。

△ 警告 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

△ 注意 誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容を示します。

△ 警告

- 本製品の内部に水が入らないようにしてください。火災や感電の原因となります。万一水が入ったときは、すぐにカメラに供給している電源を切ってください。
- 取り付け・締め付けは確実に行ってください。高所使用時の落下は重大な事故につながるおそれがあります。
- 高所作業を行うときは、必ず2名以上で作業を行うとともに、命綱を用いるなどして身体の安全を確保してください。バランスをくずしたりすると重大な事故につながる原因となります。
- カメラを高所へ取り付けるときは、取り付け場所の下にいる人を作業範囲外へ遠ざけてください。落下物が人に当たると、重大な事故の原因となります。
- カメラを設置する取り付け台等の面は、水平にしてください。カメラの脱落を誘発し、重大な事故の原因となります。

△ 注意

- 直射日光が当たる場所にカメラを保管しないでください。
- カメラに供給する電源は、各機器が正しく接続されていることを確認したあとに入れてください。
- 運搬中の落下は、ケガの原因となるおそれがあります。落とさないように注意してください。
- カメラに供給する電源電圧は、必ず、カメラの定格電圧と一致する電圧を入力してください。定格電圧が一致していないと、火災や感電、または製品が破損するおそれがあります。
- ケーブルを着脱するときは、必ずコネクタ部分を持ってください。ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 発煙・異常音・異臭・異物混入などの異常のときは、すぐに電源を切ってから速やかに購入先販売店へご連絡ください。
- 分解・改造を行わないでください。製品の機能を損ねたり、感電したりするおそれがあります。お客様による分解や改造に起因する作動不良、故障や損傷は保証の対象外となります。
- カメラを太陽に向けないでください。太陽光が集光し内部の部品が破損するおそれがあります。
- カメラの設置は底面を下にして取り付けてください。その他の姿勢で取り付けると、ゆがみにより機能低下をまねくおそれがあります。

一般的な注意

- 本書に記載された機能以外の目的で、本製品を使用しないでください。
- カメラおよびその付属品は精密機械です。決して強い衝撃を与えないでください。
- カメラはハウジング内などの雨風や直射日光、ホコリの入らないところに設置してください。
- カメラを寒いところから急に、気温と湿気が高いところに持ち込むと、レンズが曇ることがあります。このような環境へカメラを持ち込むときは、前もってカメラを使用環境温度へ適合させるなどの曇り対策を講じてください。
- カメラを長期間使用しないときは、キャップを取り付けてください。
- このカメラのレンズは、特殊反射防止コーティングを採用しています。そのため、レンズの表面がムラ状に見えることがあります。性能には影響ありません。
- 本製品は、クラスA機器です。本製品を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合に使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

使用上のご注意

使用環境について

- ・ 温度が -10°C ~ +50°C (0°C 以下は連続通電時)、湿度が 10% ~ 80% (ただし結露のないこと) の場所で使用してください。
- ・ 高温・多湿で長時間連続使用しますと、部品劣化により寿命が短くなります。
- ・ 溶剤、薬品を扱う場所に設置しないでください。

設置について

- ・ LAN ケーブル、音声ケーブルを配線するときは、電気製品（蛍光灯）など他の配線には近づけないでください。近づけて配線すると、画質や音質の低下をまねくことがあります。このようなときは、配線を離してください。
- ・ テレビの送信アンテナやモーター・トランスなどの強い電界や磁界の近くでお使いになると、モニターの画面がゆがんだり、ゆれたりすることがあります。このような場合は、ケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。
- ・ 本機へ LAN ケーブルを接続するときは、カテゴリー 5 規格以上のシールド付き LAN ケーブル (STP) を使用してください。
- ・ ケーブルのゴム被覆を鳥（カラスなど）が食い破ることがあります。必要に応じて保護管を使用してください。
- ・ ケーブルは振動、摩擦、引張りが繰り返しかからないよう、固定してください。断線の原因となります。
- ・ 雲台取り付け面が下になるように取り付けてください。

使用について

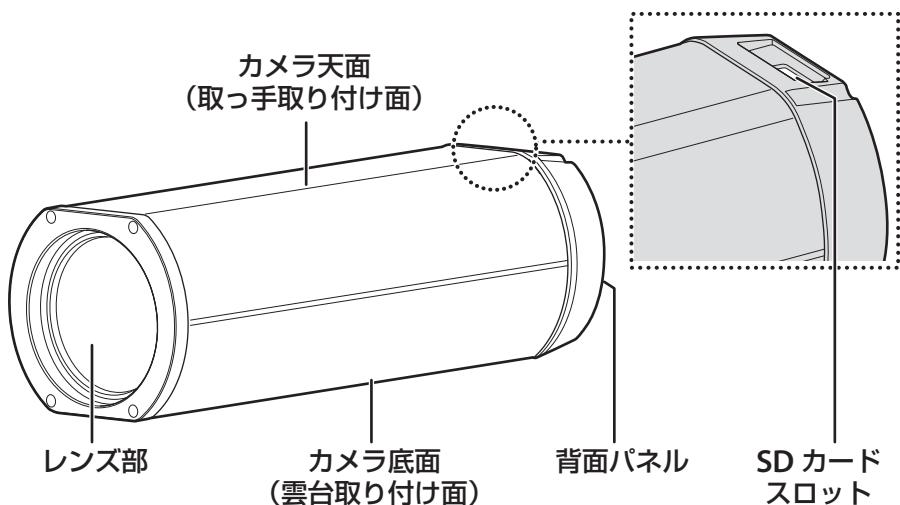
- ・ レンズ面を太陽や強い照明・反射に向けないでください。イメージセンサーの色フィルターが劣化して画像が変色することがあります。
- ・ 強いショックや振動を与えないでください。故障の原因となります。
- ・ 清掃は乾いたやわらかい布でふいてください。ベンジン・シンナー・アルコール類・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形、変色の原因となります。

ネットワーク環境設定について

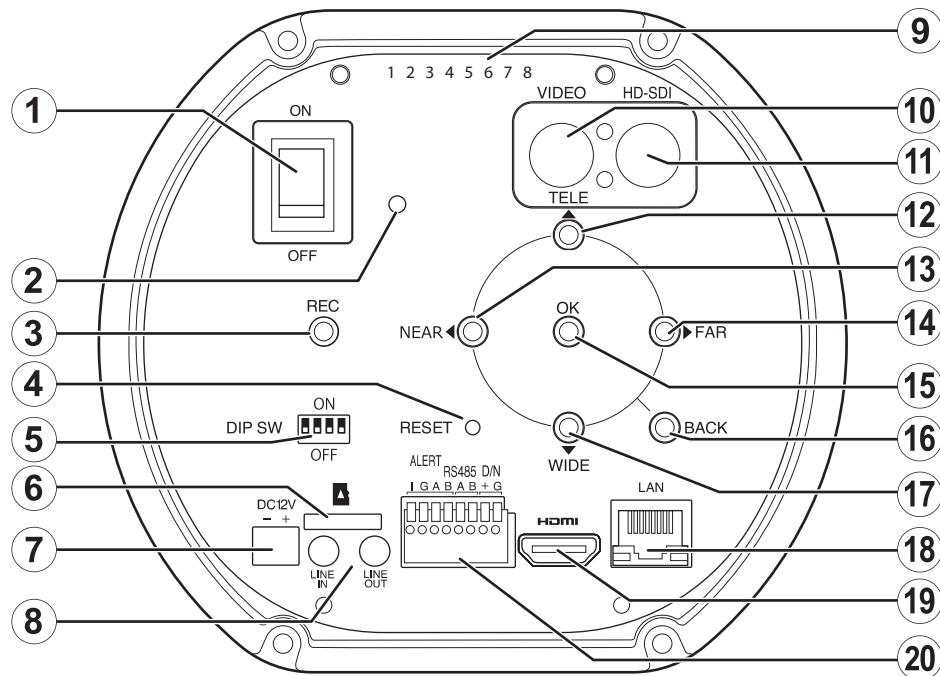
- ・ IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ IP アドレスを設定する必要があります。
- ・ ユニキャストで複数配信する場合、フレームレートが落ちることがあります。
- ・ 複数接続の場合、受信側の要求データレートが異なると、最小データレートでの通信になります。

はじめに

各部名称



背面パネル



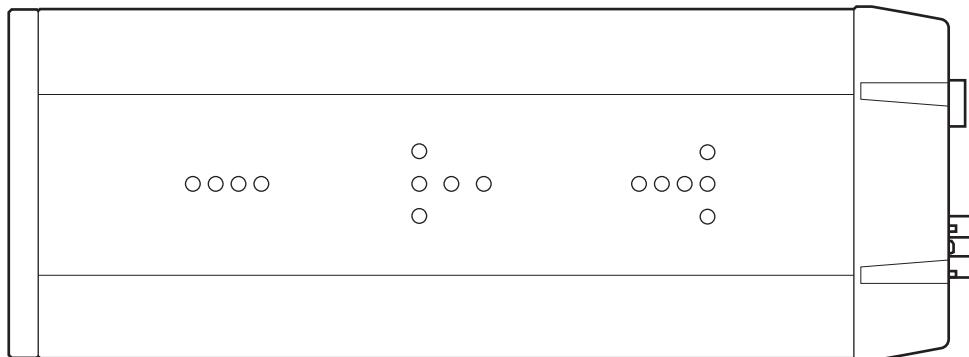
No.	名称
①	電源スイッチ
②	電源ランプ
③	REC (記録) ボタン
④	RESET ボタン
⑤	ディップスイッチ (4 ビット)
⑥	microSD カードスロット
⑦	電源挿入口
⑧	音声入出力
⑨	シリアルナンバー
⑩	ビデオ出力

No.	名称
⑪	HD-SDI 出力
⑫	TELE ボタン
⑬	NEAR ボタン
⑭	FAR ボタン
⑮	OK/MENU ボタン
⑯	BACK ボタン
⑰	WIDE ボタン
⑱	LAN 入出力
⑲	HDMI 出力
⑳	端子台 (8 端子)

設置と接続

カメラの設置

カメラの底面にある取り付けねじ穴に合わせて、雲台などに取り付けます。



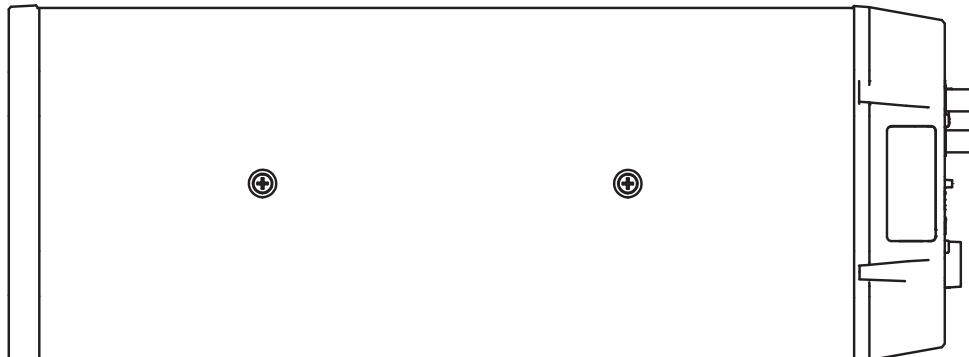
⚠ 警告

取り付け金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のあるところに堅固、確実に取り付けてください。不安定な場所や振動の多い場所、強度の弱い壁(石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニヤ板)には取り付けないでください。落下してケガの原因となります。

⚠ 注意

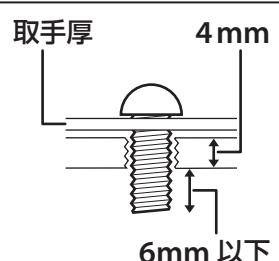
- 1/4-20 UNC ねじ嵌合長 6.5~10 mm のネジをお使いください。
- 雲台取り付け面が下になるように取り付けてください。

カメラの天面にある取り付けネジで、取っ手を取り付けることもできます。



⚠ 注意

- 取っ手使用時は M4、ねじ嵌合長 4 mm 以上ネジ突出量 6 mm 以下のネジをお使いください。
- このねじ穴を取っ手用途以外では使用しないでください。



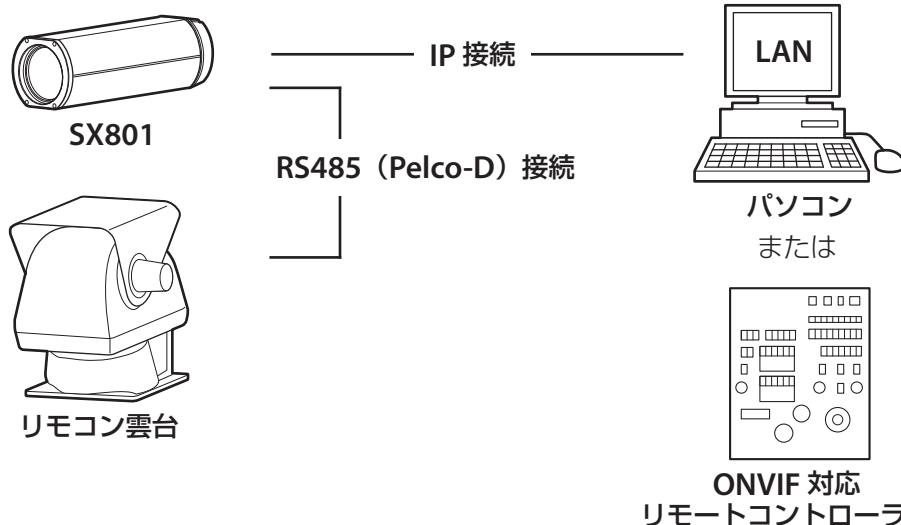
ねじ穴規格

天面と底面にあるねじ穴の規格は次のとおりです。

	名称	個数	ねじ穴深さ	締め付けトルク
天面	M4 ねじ穴	2	貫通 (ねじ穴長 4mm)	80-100N・cm
底面	1/4-20 UNC ねじ穴	15	10mm	240-300N・cm

セットアップイメージ

インターネットプロトコル（IP）接続のセットアップイメージは、以下のようにになります。

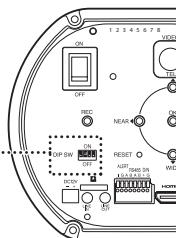
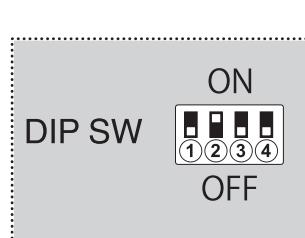


インターネットプロトコル（IP）でカメラとパソコンを接続すると、専用アプリケーションでカメラの環境設定ができます。ONVIF用アプリケーションソフトでライブ映像の表示、カメラの操作ができます。

動作モード（ディップスイッチ）

ディップスイッチの組み合わせで動作モードを設定します。

動作モード	端子番号			
	①	②	③	④
LAN ONVIF	OFF	ON	OFF	OFF
RS485 モード	ON	OFF	OFF	OFF
スタンドアローン	ON	ON	OFF	OFF

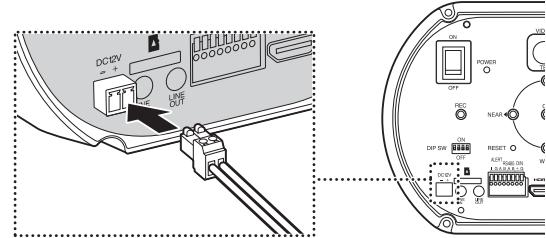


カメラとパソコンの接続

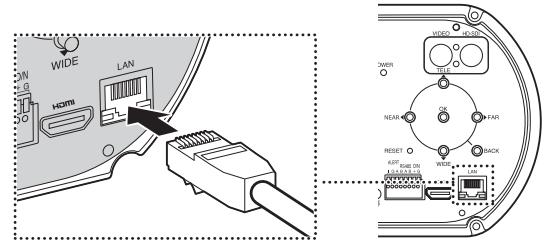
- 1 付属のプラグに電源ケーブルを接続して、カメラ本体の電源插入口に電源コードを取り付けます。

△ 注意 本製品は、DC 12V 以外は使用できません。

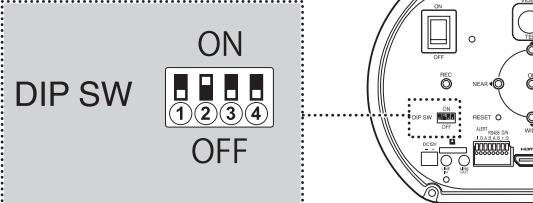
■ メモ 電源ケーブルはお客様がご用意ください。



- 2 LANケーブルでカメラとパソコンを接続します。



- 3 ディップスイッチの②をON、①③④をOFFにして、
LAN ONVIFに設定します。



△ 注意 本製品は電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等）の通信回線に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルータ等を経由し接続してください。

■ メモ

- リモコン雲台やオペレーションユニットの接続方法は、「コマンドリスト」をご覧ください。
- リモコン雲台やオペレーションユニットの使用方法は、それぞれの使用説明書をご覧ください。

カメラ映像の確認と記録

カメラの環境設定専用アプリケーション

カメラの映像をパソコンで確認したり、記録したりするには、専用のアプリケーションを使用します。

対応している OS

Windows 7、Windows 10

 **メモ** .Net Framework は、4.6.2 以上がインストールされている必要があります。

SX801 と接続するためには、適切な IP アドレスを割り当てる必要があります。IP アドレスとサブネットマスクの工場出荷時設定は以下に設定されています。

IP アドレス	192.168.1.10
サブネットマスク	255.255.255.0

アプリケーションの zip ファイル (SX801_Video_Manager.zip) をデスクトップなどの任意の場所にダウンロードして、解凍します。



アプリケーションは、以下のサイトからダウンロードしてください。

<https://www.fujifilm.com/jp/ja/business/optical-devices/cctv/sx/download/request-form>



SX801_Video_
Manager.zip

アプリケーションの起動

- 1** カメラとパソコンの電源をオンにします。
- 2** SX801 Video Manager.exe をダブルクリックして、アプリケーションを起動します。
ログイン画面が表示されます。
- 3** ユーザー名、パスワード、クライアントのIPアドレスを入力します。
IP アドレスの工場出荷時の設定は、「192.168.1.10」に設定されています。



初回：ユーザー名、パスワードを設定してください。

2回目以降：設定したユーザー名とパスワードを入力してください。

- ・有効なパスワードは、英数半角の 8 ~ 15 文字で設定してください。パスワードのお取り扱いには十分注意していただき、適切な管理を心掛けてください。
- ・パスワードは、10 回間違えるとロックされます。パスワードの解除は、スタンドアローンモードで初期化の操作が必要になります。

初期化を行うと、すべてのユーザー情報が削除されます。



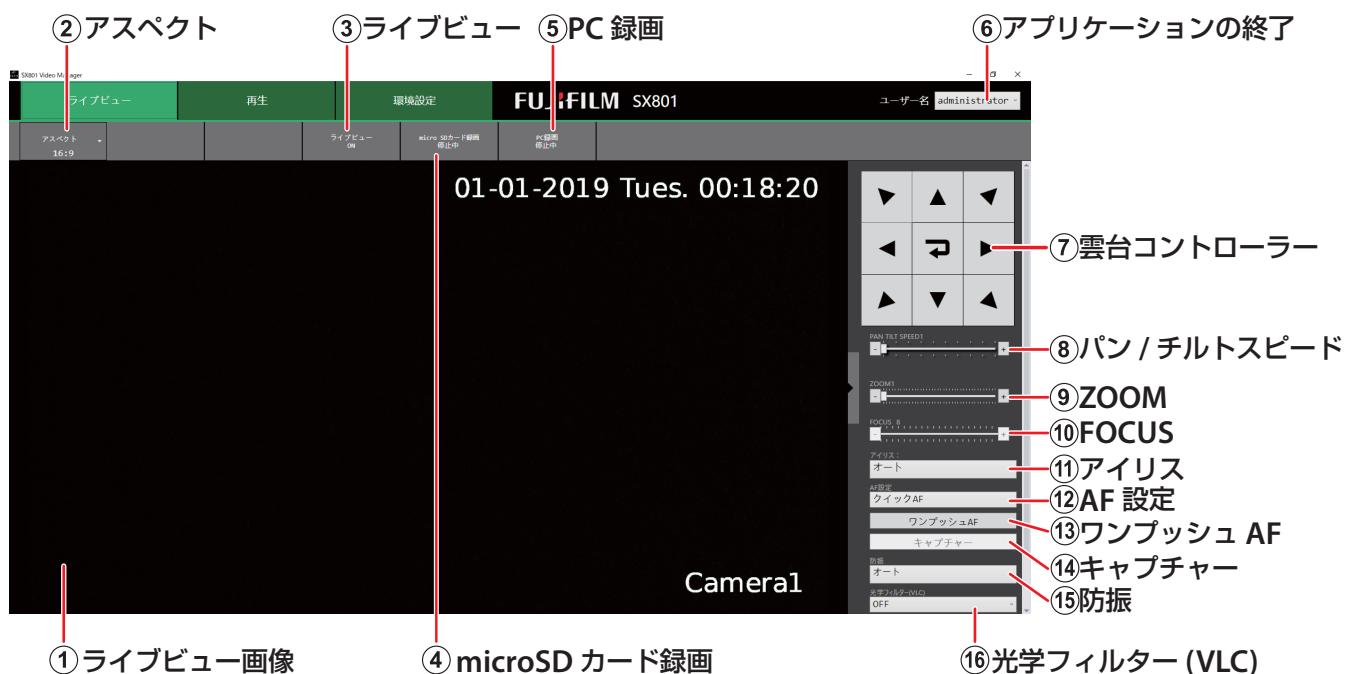
- ① カメラの電源をオフにします。
- ② 背面パネルの動作モード（ディップスイッチ）をスタンドアローンモードに切り替えます（5 ページ）。
- ③ カメラの電源をオンにします。
- ④ 背面パネルの **OK** ボタンを 3 秒押します。
- ⑤ セットアップメニューから「IP アドレス設定リセット」を選択します。
- ⑥ インターネットプロトコル (IP) 接続の設定に戻します（6 ページ）。

* 詳細については、「詳細説明書（スタンドアローン編）」をご覧ください。

- 4** LOGINをクリックします。

カメラのライブビューが表示されます。

ライブビュー



設定項目	説明
① ライブビュー画像	ライブビュー画像が表示されます。
② アスペクト	アスペクトを設定します。
③ ライブビュー	ライブビュー映像の表示を ON または OFF にします。
④ microSD カード録画	クリックすると microSD カードに映像が記録されます。
⑤ PC 録画	クリックすると PC に映像が記録されます。
⑥ アプリケーションの終了	ブルダウントメニューからアプリケーションを終了できます。
⑦ 雲台コントローラー	雲台を動かします。中央のボタンを押すと真正面に向きます。
⑧ パン / チルトスピード	パンとチルトのスピードを調整します。
⑨ ZOOM	ズーム倍率を変更できます。
⑩ FOCUS	フォーカスを調整します。AF 設定が OFF のときのみ使用できます。
⑪ アイリス	絞り値を調整します。
⑫ AF 設定	コンティニュアス AF/ クイック AF/ OFF を選択します。
⑬ ワンプッシュ AF	クリックすると AF を行います。
⑭ キャプチャー	クリックするとライブ映像の静止画が記録されます。
⑮ 防振	防振機能をオート / OIS/EIS/OFF から選択できます。
⑯ 光学フィルター (VLC)	光学フィルターを ON または OFF にします。
⑰ デイ / ナイト	オート / デイ / ナイトモードを選択します。

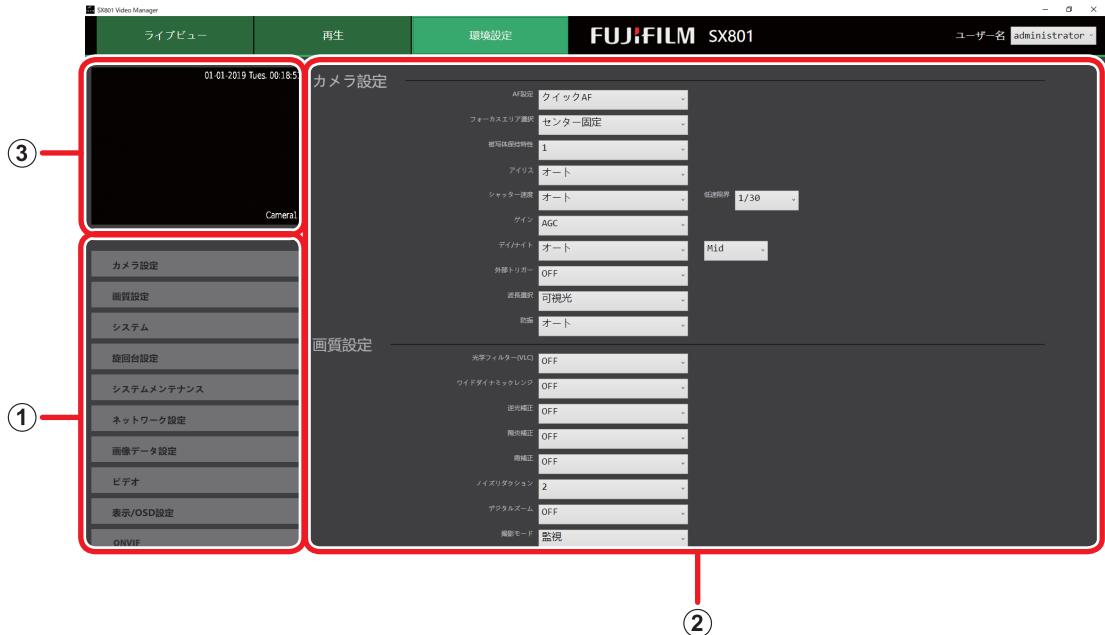
再生



設定項目	説明
①再生対象	再生する動画を選択します。
②ダイレクト時間検索	指定した時間の動画ファイルを検索して再生します。
③タイムスケール	タイムラインを拡大・縮小できます。
④キャプチャー	クリックすると、再生画面の静止画を記録します。
⑤再生操作ボタン	再生に関する基本動作ができます。
⑥再生方法	連続再生またはリピート再生を選択します。
⑦ズーム	再生映像を拡大します。

環境設定

カメラの設定を変更できます。



設定を変更する項目を選ぶと (①)、項目に関する詳細設定項目が表示されます (②)。③にはライブビュー映像が表示されます。

設定項目	説明
カメラ設定	カメラの基本的な設定を行います。
画質設定	画質に関する設定を行います。
システム	バージョン情報の確認やカメラの時間などの設定もできます。
旋回台設定	旋回台を接続するための設定を行います。
システムメンテナンス	カメラを再起動または、ファームウェアのアップデートなどができます。
ネットワーク設定	ネットワークに関する基本的な設定を行います。
画像データ設定	動画 / 静止画の保存先設定、microSD カードのフォーマットを行います。
ビデオ	ビデオシステムの調整、ストリーム映像の設定を行います。
表示 / OSD 設定	映像の表示やメニューに関する設定を行います。
ONVIF	ONVIF の設定を行います。
言語 / LANG.	表示するメニューなどの言語を変更できます。

⚠ 注意

カメラの電源がオンになっているときは、SD カード / microSD カードの抜き差しを行わないでください。映像ファイルや SD カード / microSD カードが壊れことがあります。

カメラ設定

カメラの基本的な設定を行います。

AF 設定

ONVIF で AF が ON のときに、カメラのピント合わせの方法を設定します。

設定		
コンティニュアス AF	クリック AF	OFF

フォーカスエリア選択

カメラのピント合わせの方法を設定します（AF 設定がコンティニュアス AF のときに動作します）。

設定	説明
センター固定	画面の中央にピントを合わせます。
エリア選択	画面を 9 分割（3 × 3）して、どのエリアにピントを合わせるかを選択できます。

被写体保持特性

AF エリアに距離差のある被写体以外のものが入ってきた場合、それまで追っていた被写体を保持するかどうかを決める特性です。設定値が大きいほどピントを合わせようとしている被写体を長く捉えようとします。

アイリス

カメラの絞り値（アイリス）を設定します。選択できる設定値は、「仕様（29 ページ）」をご覧ください。

シャッタースピード

シャッタースピードを設定します。

設定	説明
オート	カメラが自動的にシャッタースピードを調整します。オートに設定すると、シャッタースピードの低速側の限界値も設定できます。
マニュアル	手動でシャッタースピードを調整できます。

ゲイン

映像の明るさ調整を設定します。

設定	説明
マニュアル	ゲインの値を調整できます。
AGC	撮影場所が薄暗い場合などは、カメラが光を增幅し、明るい映像に自動的に調整します。
HYPER-AGC	より暗所に適した AGC です。

デイ / ナイト

被写体の場所が明るいところではカラー映像、暗いところでは白黒映像にする機能です。このメニューでの設定は外部トリガーが OFF、光学フィルター (VLC) が OFF のときに動作します。

設定	説明
オート	周囲の明るさに応じて自動的にデイまたはナイトに切り替えます。オートに設定すると、さらに自動で切り替える明るさの度合を設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> • Dark：より暗い条件で切り替えます。 • Mid：Dark と Bright の中間です。 • Bright：少し明るい条件でも切り替えます。
デイ	常にデイモード（カラー映像）になります。
ナイト	常にナイトモード（白黒映像）になります。

■メモ 環境設定のカメラ設定 > デイ / ナイト、外部トリガー、波長選択、画質設定 > 光学フィルター (VLC) の 4 つのメニューは、連動して動作します。詳しくは「被写体の明るさとカメラの動作について（14 ページ）」をご覧ください。

外部トリガー

外部トリガー信号の入力に合わせデイ / ナイトの切り替えを行うかどうかを設定します。

設定	説明
ON(VLC)	外部トリガーで、Visible Light Cut（可視光遮断）フィルターを挿入します。カメラ設定 > デイ / ナイトと画質設定 > 光学フィルター (VLC) の選択は、無効になります。
ON(CLEAR)	外部トリガーで、クリアガラスを挿入します。カメラ設定 > デイ / ナイトと画質設定 > 光学フィルター (VLC) の選択は、無効になります。
OFF	外部機器の挙動と同期しません。

■メモ 環境設定のカメラ設定 > デイ / ナイト、外部トリガー、波長選択、画質設定 > 光学フィルター (VLC) の 4 つのメニューは、連動して動作します。詳しくは「被写体の明るさとカメラの動作について（14 ページ）」をご覧ください。

波長選択

ご使用になる赤外線投光器の波長にあわせて選択してください。選択できる波長については、「仕様（29 ページ）」をご覧ください。

■メモ 環境設定のカメラ設定 > デイ / ナイト、外部トリガー、波長選択、画質設定 > 光学フィルター (VLC) の 4 つのメニューは、連動して動作します。詳しくは「被写体の明るさとカメラの動作について（14 ページ）」をご覧ください。

環境設定

防振

シーンに応じて映像のゆれを補正する場合に選択します。

設定	説明
オート	シーンに応じて最適に補正します。
OIS	光学防振で画像のゆれを補正します。
EIS	電子防振で画像のゆれを補正します。
OFF	防振機能を使用しません。

被写体の明るさとカメラの動作について

- 「デイ / ナイト」の機能の切り替えは、次の 3 つの方法があります。

機能	説明	操作	
		環境設定メニュー	選択項目
① オート	明るさにより自動でデイとナイトを切り替えます。	カメラ設定 > デイ / ナイト	オート
② 手動	手動でデイとナイトを切り替えます。	カメラ設定 > デイ / ナイト	・ デイ ・ ナイト
③ 外部トリガー	外部トリガー信号入力に合わせてデイとナイトを切り替えます。	カメラ設定 > 外部トリガー	・ ON(VLC)* ・ ON(CLEAR)* ・ OFF

* 外部トリガーの設定が **ON(VLC)** または **ON(CLEAR)** のときに、外部トリガー信号が入力されると、**光学フィルター (VLC)** の選択は無効になります（外部トリガー信号が入力されていない、または **OFF** のときは以下の相関表をご覧ください。）。

- 「デイ / ナイト」動作時の光学フィルター (VLC) の設定と、適用されるフィルター、映像色、波長選択の相関は次の表のとおりです。

機能	環境設定の画質設定 > 光学フィルター (VLC) の 設定値	適用される フィルター	撮影される 映像色	環境設定のカメラ設定 > 波長選択の設定値	
				設定可否	選択項目
デイ	OFF	IRCF	カラー	無効	可視光 (固定)
	ON	VLCF			808nm (固定)
ナイト	OFF	CLEAR	白黒	有効	950nm/ 940nm/ 850nm/ 808nm/ 可視光
	ON	VLCF			

画質設定

画質に関する設定を行います。

光学フィルター (VLC)

VLC (Visible Light Cut) フィルターの **ON/OFF** を選択します。

設定	説明
ON	VLC フィルターで可視光を遮断し、近赤外光のみで撮影します。
OFF	CLEAR または IRCF になります。

 **(VLC)** の 4 つのメニューは、連動して動作します。詳しくは「被写体の明るさとカメラの動作について (14 ページ)」をご覧ください。

ワイドダイナミックレンジ

明るい部分が白くとんでもなったり、暗い部分が黒くつぶれてしまったりした映像をはっきり見えるように補正します。数値が大きいほど、大きな明暗差をはっきりと映します。

逆光補正

逆光により被写体が黒くつぶれてしまった映像の光量を調整し、補正します。数値が大きいほど、効果が強くなります。

陽炎補正

被写体の「揺らぎ」を低減して、映像全体を見やすくします。数値が大きいほど、効果が強くなります。

霞補正

靄（もや）がかかったような映像を、見やすくします。数値が大きいほど、効果が強くなります。

ノイズリダクション

ノイズを低減してなめらかな映像にします。数値が大きいほど、効果が強くなります。

デジタルズーム

ON にすると、デジタルズームが可能になります。

環境設定

撮影モード

撮影モードを選択します。

設定	説明
監視	輪郭が強調された映像になります。
ムービー	監視用途以外の、イベント撮影などに適した色再現に忠実な映像になります。

明度

明るさを調整します。数値が大きいほど、効果が強くなります。

コントラスト

コントラストを調整します。数値が大きいほど、効果が強くなります。

彩度

彩度を調整します。数値が大きいほど、効果が強くなります。

シャープネス

画像の輪郭を強調します。数値が大きいほど、効果が強くなります。

ホワイトバランス

ホワイトバランスを太陽光や照明などの光源に合わせて設定します。

設定	説明
オート	カメラが自動的にホワイトバランスを設定します。
カスタム 1 / カスタム 2	白い紙などを使って、自分でホワイトバランスを設定します。
晴れ	晴天の屋外での撮影用です。
日陰	曇天や日陰などの撮影用です。
色温度設定	色温度を設定します（3000K/5000K/9000K）。

システム

バージョン情報などを確認できます。カメラの時間などの設定もできます。

モデル名

モデル名が表示されます。

シリアル番号

カメラ本体のシリアル番号を設定できます。

FW バージョン (BODY)

カメラ本体のファームウェアバージョン情報を確認できます。

FW バージョン (IP)

IP 接続に関するファームウェアバージョン情報を確認できます。

アプリケーションバージョン

アプリケーションのバージョン情報を確認できます。

タイムゾーン

タイムゾーンを設定できます。

ポート

ポート番号の設定を変更できます。

NTP サーバーアドレス

参照する NTP サーバーアドレスを設定できます。

確認インターバル

NTP サーバーの確認インターバルを変更できます。

カメラの時刻優先設定

時刻設定の表示をデバイス優先または NTP 優先にするか選択できます。

設定	説明
デバイス優先	カメラで設定した時間に合わせます。
NTP 優先	NTP サーバーの時間に合わせます。

環境設定

カメラ内時計設定

カメラ内の日時をマニュアルで設定します。

About device

OSSの情報を表示します。

旋回台設定

旋回台と接続するための設定を行います。

RS485 ボーレート

RS485 通信のボーレート（速度）を選択します。

設定

115200bps | 38400bps | 19200bps | 9600bps | 4800bps | 2400bps

RS485 ID

RS485 ID（1～31）を設定します。

RS485 ターミネーション

ON にすると、終端抵抗を使用します。

システムメンテナンス

カメラを再起動したり、ファームウェアをアップデートしたりできます。

再起動

実行を選択すると、カメラを再起動します。

設定リセット

実行を選択すると、カメラの設定値を工場出荷時の状態に戻します。

次のメニューは、リセットされません。

- ・ネットワーク設定

設定ファイルのインポート

設定ファイルを読み込んで、カメラに設定できます。参照をクリックして**設定ファイルのエクスポート**で保存したファイルを指定して、カメラに設定を読み込みます。

設定ファイルのエクスポート

カメラで指定した情報を書き出します。**実行**をクリックすると、設定フォルダがダウンロードできます。

ファームウェアアップデート

ファームウェアをアップデートできます。参照をクリックして最新のファームウェアファイルを選択すると、ファームウェアがアップデートされます。

ログ情報コピー

記録されているログ情報をコピーできます。参照をクリックして保存先を指定してから**実行**を選択すると、ログ情報のコピーを保存します。

ネットワーク設定

ネットワークに関する基本的な設定を行います。

IPv4 アドレス

IPv4 のアドレスを変更できます。

IPv4 サブネットマスク

IPv4 のサブネットマスクを変更できます。

IPv4 デフォルトゲートウェイ

IPv4 のデフォルトゲートウェイを変更できます。

MAC アドレス

MAC アドレスが表示されます。

IPv4 アドレス設定

IPv4 アドレスを設定します。

設定	説明
手動	手動で IPv4 アドレスを設定します。
自動 (DHCP)	自動で IPv4 アドレスを取得します。



設定を変更するときは、**SAVE** ボタンを押してください。

画像データ設定

画像データに関する設定を行います。

動画の保存先（PC）

動画をパソコン保存するフォルダが表示されます。[参照](#)をクリックすると保存先を変更できます。

設定	説明
ON	PC 録画できます
OFF	PC 録画できません。

microSD

動画を microSD カードに保存するかどうかを設定します。

設定	説明
ON	microSD カードに保存できます
OFF	microSD カードに保存できません。

ライブ画面からの保存先

ライブ画面表示中の静止画を保存するフォルダを選択できます。

再生画面からの保存先

再生画面表示中の動画を保存するフォルダが表示されます。[参照](#)をクリックすると保存先を変更できます。

microSD カードフル時の記録

microSD カードの容量がなくなったときの動作を選択します。

設定	説明
上書きする	microSD カードの容量がなくなった場合は、データを上書きして保存します。
上書きしない	microSD カードの容量がなくなった場合は、データを上書きせず、保存を終了します。

microSD カードフォーマット

実行を選択すると、microSD カードをフォーマットします。フォーマットを実行すると、保存されたデータは消去されます。

ビデオ

ビデオに関する設定を行います。

ビデオシステム

ビデオ出力（NTSC (60Hz)/PAL (50Hz)）を設定します。

ビデオ出力アスペクト

アスペクト比が異なるモニターに出力したときの表示方法を選択します。

設定	説明
サイドカット	映像部分の左右部分を切り取って画面いっぱいに表示します。
レターボックス	映像部分の上限部に黒帯を追加して表示します。
スクイーズ	16：9 の画像を 4：3 の画像に水平方向に圧縮します。

ストリームタイプ（メイン）

3つの解像度タイプを選択できます。

ストリームタイプ（サブ 1）

解像度 2 つまたは OFF が選択できます。

ストリームタイプ（サブ 2）

解像度 1 つまたは OFF が選択できます。

ビットレート

動画をエンコードするときに、ビットレートを可変にするか固定にするかを選択します。

※ H.264 設定時のみ有効

画質

画質レベル（高 / 中 / 低）を選択します。

※ H.264 設定時のみ有効

フレームレート

フレームレート（1 ~ 30pfs）を選択します。

エンコーディング

エンコーディング方式を選択します。

フレーム間隔

フレーム間隔を選択します。

表示 / OSD 設定

映像の表示やメニューに関する設定を行います。

カメラ名 (ID) 表示

カメラ名の表示位置または非表示を選択します。

タイトル表示

タイトルの表示位置または非表示を選択します。

日付表示

表示位置または非表示を選択します。

曜日表示

曜日表示の有無を選択します。

カメラ名 (ID)

カメラ名を入力します。表示できる文字は半角の英数字 / 記号です。

タイトル

タイトルを入力します。表示できる文字は半角の英数字 / 記号です。

時間表示方式

時間の表示方式を選択します。

日付表示形式

日付の表示形式を選択します。



設定を変更するときは、**SAVE** ボタンを押してください。

ONVIF

ONVIFに関する設定を行います。

ONVIF

設定	説明
ON	ONVIFを有効にします。
OFF	ONVIFを無効にします。

ユーザー名

ONVIFのユーザー名を入力します。

パスワード

ONVIFのパスワードを入力します。



設定を変更するときは、適用ボタンを押してください。

言語 /LANG.

表示するメニューなどの言語を変更できます。

言語 /LANG.

表示する言語を選択します。

トラブルシューティング

動作がおかしいときは、まず次の表の内容をご確認ください。処置を行っても改善されない場合は、弊社修理サービスセンターに修理をご依頼ください。

症状	原因	対策
カメラの画像が出ない、または 画像が暗い	・カメラに電源が入っていますか? ・電源ランプが点灯していますか?	ケーブル類を正しく接続した上で、規定の電源電圧をレンズに供給してください。
	カメラにケーブル類は、正しく接続されていますか?	ケーブル類の接続が正しいか確認してください。
	レンズの前キャップは、外れていますか?	レンズの前キャップを外してください。
	絞りは、小絞りになっていませんか?	レンズの絞りを開放してください。
画像が白っぽい	カメラのホワイトバランス、ゲイン、シャッターなどの設定は適正ですか?	それぞれが適正になるように設定してください。
	絞りは適正ですか?	レンズの絞りを適正な位置に調整してください。
画像の焦点が合わない 画像の斑点等が映りこむ	レンズが汚れていませんか?	レンズの手入れを行ってください。

工場出荷時の設定

システムメンテナンスの設定リセットを実行すると、工場出荷時の設定に戻ります。

カメラ設定

メニュー	工場出荷時の設定
AF 設定	クイック AF
フォーカスエリア選択	センター固定
アイリス	オート
シャッター速度	オートー 1/30
ゲイン	AGC
デイ / ナイト	オートー Mid
外部トリガー	OFF
波長選択	可視光
防振	オート

画質設定

メニュー	工場出荷時の設定
光学フィルター (VLC)	OFF
ワイドダイナミックレンジ	オフ
逆光補正	OFF
陽炎補正	OFF
霞補正	OFF
ノイズリダクション	2
デジタルズーム	OFF
撮影モード	監視
明度	11
コントラスト	3
彩度	3
シャープネス	4
ホワイトバランス	オート

システム

メニュー	工場出荷時の設定
タイムゾーン	日本時間 GMT+9

旋回台設定

メニュー	工場出荷時の設定
RS485 ボーレート	9600bps
RS485 ID	7
RS485 ターミネーション	ON

ネットワーク設定

メニュー	工場出荷時の設定
IPv4 アドレス	192.168.1.10
IPv4 サブネットマスク	255.255.255.0
IPv4 デフォルトゲートウェイ	192.168.1.254

ビデオ

メニュー	工場出荷時の設定
ビデオシステム	NTSC (60Hz)
ビデオ出力アスペクト	サイドカット
ストリームタイプ (メイン)	1080p
ストリームタイプ (サブ 1)	OFF
ストリームタイプ (サブ 2)	OFF
ビットレート	固定
画質	高
フレームレート	15fps
エンコーディング	H.264
I フレーム間隔	1s.

表示 / OSD 設定

メニュー	工場出荷時の設定
カメラ名 (ID) 表示	右下
タイトル表示	右下
日付表示	右下
曜日表示	ON
時間表示方式	24H
日付表示形式	MM-DD-YYYY

ONVIF

メニュー	工場出荷時の設定
ONVIF	ON

言語 / LANG.

メニュー	工場出荷時の設定
言語 / LANG.	ENGLISH

仕様

型番	FUJIFILM SX801
焦点距離	20 ~ 800mm
ズーム比	40 倍
デジタルズーム	1.25 倍
絞り範囲	F4 ~ F16
最短撮影距離 (M.O.D.) レンズ前玉頂点から	10m 「焦点距離 20-400 mm」 20m 「焦点距離 400-800 mm」
撮像素子	CMOS センサー
記録方式 (動画)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイル記録形式 <ul style="list-style-type: none"> - スタンドアローン時 : MOV (ステレオ) - アプリケーション使用時 : HWP (モノラル) ・エンコーディング方式 : H.264 準拠、Motion JPEG
記録画素数	1920 × 1080、1280 × 720、640 × 480 (NTSC)、768 × 576 (PAL)
測光方式	アベレージ
フォーカス	コンティニュアス AF、クイック AF、MF
アイリス	オート、F4 ~ F16
シャッタースピード	オート (低速限度設定 $1/8 \sim 1/125$)、マニュアル ($1 \sim 1/20000$)
ゲイン	マニュアル (ISO 400 ~ ISO 819200)、AGC、HYPER AGC
デイ / ナイト	オート (Dark、Mid、Bright)、デイ、ナイト
波長選択	可視光、950nm、940nm、850nm、808nm
防振	オート、OIS、EIS、OFF
ワイドダイナミックレンジ	2段階でレベル設定可能
逆光補正	2段階でレベル設定可能
陽炎補正	3段階でレベル設定可能
霞補正	3段階でレベル設定可能
ノイズリダクション	3段階でレベル設定可能
撮影モード	監視、ムービー
明度	21段階でレベル設定可能
コントラスト	5段階でレベル設定可能
彩度	5段階でレベル設定可能
シャープネス	5段階でレベル設定可能
ホワイトバランス	オート、カスタム 1 ~ 2、晴れ、日陰、色温度 (ケルビン値) 選択 (3000K、5000K、9000K)
映像出力端子	HDMI、HD-SDI、コンポジット (BNC)
動画配信数	最大 3 (動画配信は IP 接続モードのみ)
ビデオ出力	<ul style="list-style-type: none"> ・ NTSC : 1080p、720p、480p ・ PAL : 1080p、720p、576p
外部インターフェース	Ethernet (100BASE-T)、RS-485、外部トリガー (デイ / ナイト)
IP 対応プロトコル	ONVIF (Profile-s)
RS-485 対応プロトコル	Pelco-D, P (独自コマンドを含む、IP 接続モード時は Pelco-D のみ)
電源	DC 12V
消費電力	約 15 W
寸法	156mm × 139mm × 410mm (幅) × (高さ) × (奥行き)
質量	約 6.4kg
動作環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温度 : -10°C ~ +50°C ・ 湿度 : 10% ~ 80% (結露しないこと)
姿勢条件	雲台取り付け面を下向きにした状態で上向き 45 度 ~ 下向き 45 度以内

FUJIFILM

富士フィルム株式会社

光学・電子映像事業部

〒331-9624 埼玉県さいたま市北区植竹町1-324

TEL. 048-668-2143 FAX. 048-651-8517

<http://fujifilm.jp/>

HDMI®
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE